

※先生方への回覧をお願いします。



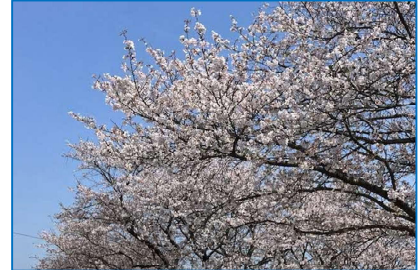
人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会

玉名市地域学校協働本部
事業だより第99号
令和7年4月10日

◆一年先を見る者は花を植え◆十年先を見る者は木を植え
◆百年先を見る者だけが人をつくる

(中国の故事から派生した言葉)



令和7年度がスタートしました。今年は、例年と違い入学式を桜の花が祝ってくれました。学校はやっと入学式が終わったところだと思います。入学をした1年生が、1年間安心安全な環境で、いろんな学習や活動にチャレンジして欲しいと思います。

この「人を育て、地域を創る」では、玉名市内で行われている地域学校協働活動について情報を発信していきます。今後、冒頭の言葉にあるように、将来の日本や玉名を活性化し得る人材を、学校、家庭、地域、子供、行政の五者が連携して育てていきたいと思います。

令和7年度がスタートします!!

よろしくお願いします!!

4月4日(金)、令和7年度玉名市地域学校協働活動推進員委嘱状交付式



【教育長挨拶より抜粋】

～本市では、市内の全小中学校において「コミュニティ・スクール」を設置し「地域学校協働活動推進事業」を展開しています。学校と地域が力を合わせ学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール」と、学校を核とした地域づくりを目指す「地域学校協働活動推進事業」の一体的な推進により、未来を担う子供たちの成長を地域・社会全体で支えていきたいと考えています。

4月4日(金)に令和7年度の「地域学校協働活動推進員委嘱状交付式」を行いました。委嘱状交付式では、教育長から、参加者に委嘱状が渡された後、「地域資源であるひと・もの・こと、を地域学校協働活動にどうつなげていくのか、あるいはどのように学びにつなげていくのかを考えるとキーパーソンとなる推進員の皆様や、学校の協力は必要不可欠であるということが伝えられました。



委嘱状交付式



事業説明



質疑・情報交換の様子



裏面あり

委嘱状交付式の中で確認した「今年度の方向性」

- 1 人材発掘、確保、地域の団体との連携
- 2 地域行事への参加・参画、地域貢献等
- 3 熟議の必要性・目的を持った活動の実施
- 4 推進員や講師との打ち合わせ時間の確保
- 5 一年間を通した計画立案
- 6 活動の地域への情報発信
- 7 環境整備の充実（玉名市目標）

左は、昨年度の報告書で挙げられた課題です。本年度の目指す方向とさせて頂きました。項目を全部取り組むということではなく、学校や地域の実態に合わせて優先順位を付け、できるところから展開して行って頂ければと思います。

※ 1,2が特に多く挙げられました。

玉名市地域学校協働活動推進員について

玉名市では、平成30年度に6校区、地域学校協働活動推進員（これ以降、「推進員」と表記）2名で本事業が始まりました。その後、令和2年度に市内全小・中学校21校区に22名、そして令和6年度5月より24名体制となり、今年度は23名体制でスタートです。

昨年度は、各校区で、地域貢献活動や学びの充実など特色ある活動に取り組みました。これらの活動は、子供たちの学びの充実、地域課題の解決等につながったのではないかと感じています。

本年度は、新しく3名の推進員さんを迎え、令和7年度がスタートしました。今後は、各学校の課題に応じた、活動を推進していかれると思います。

今年度も推進員の皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い致します。

お知らせ

※昨年通り下記4点について、協力をお願いします。

「令和6年度地域学校協働活動実施報告書」の配布

- ◇ 昨年度末、地域学校協働活動実施報告書の原稿作成をお願いしたところ、ご多用の中、ご協力をいただきありがとうございました。冊子にまとめましたので配布しております。一昨年度から「地域学校協働活動の一体的推進」の観点から、市内全校の学校運営協議会分も1部追加しています。配布・活用をお願いします。
- ◇ この報告書には、皆様の創意工夫が反映されています。今後の方向性も示されていますので「報告書」としてだけでなく、「手引書」としても活用してください。
- ◇ 今年度末も同じような形式で作成する予定ですので、データの蓄積をお願いします。

「ボランティア名簿及びボランティア募集について」

- ◇ 昨年度末、地域ボランティアの作成のためのデータを送っていただき、ありがとうございました。おかげで令和7年度版ができました。冊子はコミュニティ推進課で保存し、要望があれば事務局（75-1312）まで連絡していただければ、積極的にボランティア探しに協力いたします。

「中学校区推進員連絡会」について

- ◇ これからも中学校区毎に推進員連絡会を開催していただくようお願いいたします。推進員さん方の声を直接お聞きできる貴重な機会ですので、事務局も可能な限り同席させていただきたいと思っています。連絡（75-1312）をお待ちしています。

「事業及び活動参観」について

- ◇ 子供たちの息遣いを直に感じたいです。推進員さん方、地域ボランティアの方、学校の先生方にお会いしてその想いに接したいです。可能であれば事業や活動の様子を参観させてください。連絡（75-1312）をお待ちしています。

※先生方への回覧をお願いします。



人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会

玉名市地域学校協働本部
事業だより第100号
令和7年5月26日

5月21日（水）に第1回本部運営会議を開催いたしました。会では、今年度の事業計画を提案し、承認を頂きました。この事業計画を作成する際に重視したのは、以下の各学校と推進委員さん方から出された課題や今後取り組みたいことと昨年度までの本部運営委員会議で出された提言等です。

これらの課題等にどのように応え、解決につなげていくか考えて作成した計画です。詳細は、次回の「地域と学校の連携・協働」推進会議（6月開催予定）でお伝えします。

① 各学校や推進委員さんからの課題：R6年度末報告書より

- 1 人材発掘・確保、地域団体との連携等(12校)
- 2 地域行事参加・参画、地域貢献等(10校)
- 3 熟議の必要性、目的を持った活動の実施(7校)
- 4 推進員や講師との打合せ時間の確保(7校)
- 5 一年間を見通した計画立案(5校)
- 6 活動の地域への情報発信（4校）
- 7 環境整備支援（玉名市の本年度の目標）

② 本部運営委員会議での提言等を参考に、事務局の方向性として4点提示しました。

- 1 好事例の紹介例
 - ◇地域学習
 - ◇熟議の実施
 - ◇地域行事への参加
 - ◇校区団体等との連携
 - ◇地域課題解決の取組
- 2 ボランティア及び事業所探し協力・支援
- 3 啓発活動の推進とマスコミへの情報提供
- 4 3部門の年間計画作成・提供



令和7年度玉名市地域学校協働本部年間事業計画

	【コーディネート機能】	【多様な活動】	【継続的な活動】
事業内容	<input type="checkbox"/> 学校運営協議会との一体的推進 ※教育総務課と連携（会議招待・情報共有） <input type="checkbox"/> 地域学校協働活動推進員の配置（23名） <input type="checkbox"/> 会議・研修会等の開催 (1)地域学校協働活動推進員への委嘱状交付式（4月4日） (2)地域連携担当教員交代学校への説明訪問（4月） (3)本部事務局の学校訪問（夏季休業中） ※各学校及び地域活動の情報収集 ※各学校及び地域課題への支援 (4)地域学校協働本部運営委員会(5月、3月) (5)「地域と学校の連携・協働」推進会議 ※学校運営協議会員参加（6月、2月） (6)中学校区推進員連絡会参加 (7)授業及び事業参観 ※(6)(7)は、案内を受けた活動を訪問	<input type="checkbox"/> 様々な活動 (各学校で特色ある活動を実施) <input type="checkbox"/> 学習指導 <input type="checkbox"/> 安全指導 <input type="checkbox"/> 学校行事 <input type="checkbox"/> 読み聞かせ <input type="checkbox"/> 環境整備 <input type="checkbox"/> 地域学習 <input type="checkbox"/> 地域施設交流 <input type="checkbox"/> 地域課題解決 <input type="checkbox"/> 地域貢献活動（地域活性化） <input type="checkbox"/> 地域行事参加(地域の受け皿) <input type="checkbox"/> 児童生徒が参画する活動等 ※ 好事例の収集と共有の推進 <input type="checkbox"/> 放課後子供教室 (1)玉水学びの教室 9月～2月 (2)横島ふるさと教室 6月～2月	<input type="checkbox"/> 活動の打合せ時間確保と充実※1 <input type="checkbox"/> 研修、事業だより、活動報告書、お役立ちシート集、ハンドブック等による地域住民や学校関係者への情報提供及び普及啓発、理解の促進 ※1,2,3,4,5 <input type="checkbox"/> ボランティア募集及びボランティア探し協力、ボランティアバンク更新 ※2,3 <input type="checkbox"/> 社会に開かれた教育課程を踏まえた地域学校協働活動年間計画の作成・充実※4 <input type="checkbox"/> 市、学校、PTA、社会教育団体、自治会等のネットワークを活用した周知※5
	<ol style="list-style-type: none"> 1 各学校の課題への積極的な支援及び好事例紹介（地域学習、地域課題解決・地域貢献活動、打合せの工夫等） 2 ボランティアバンクの共有とボランティア及び事業所探し協力（大学、高校の活用事例検討・紹介、事業所DB化） 3 地域の各種団体との連携推進（社会福祉協議会、文化協会、支館、区長会、老人会等） 4 地域への情報発信：HP（市・学校）各種便り（学校・運営協議会・事業・市広報等）、マスコミへの情報提供推進 5 3部門に分けた年間計画作成・提供 		

裏面あり

本部運営委員会で出された意見

会議では、各委員さん方から以下のような意見をいただきました。今後に活かしていきます。ありがとうございました。

- ◇コロナ禍後に学校へ行く機会が減ってきている。民生員や主任児童員を児童生徒や保護者に紹介していただくとありがたい。
- ◇看護福祉大学としては、専門的な健康課題の根拠の説明や地域課題の把握のためのデータ収集等に協力できるので声をかけてほしい。
- ◇運動会や体育祭は、児童・生徒をどのように育てていくかを考えることが大切である。学校規模や目的を考えて開催時間は決定するのが良い。
- ◇玉名地域で昨年度ボランティア参加された延べ人数は、非常に多かった。保護者や身内以外との関わりが減っている現状としては、地域の方と関わる機会は重要である。
- ◇「百年先を見る者だけが人を育てる」という言葉が示されているか、こういう気持ちをもって地域学校協働活動に関わっていくことが大切である。

事業だより「人を育て地域を創る」発行計画

発行予定	内 容
99号（4月中旬）	事業の概要 等
100号（5月上旬）	事業の概要 等
101号（6月中旬）	事業の概要 等
102号（7月上旬）	放課後子供教室の活動紹介
103号（8月上旬）	岱明中校区（大野小、睦合小、鍋小、高道小、岱明中）の活動紹介
104号（9月上旬）	天水中校区（玉水小、小天小、天水中）の活動紹介
105号（10月上旬）	玉名中校区（玉名町小、築山小、滑石小、玉名中）の活動紹介
106号（11月上旬）	玉南中校区（八嘉小、伊倉小、玉南中）の活動紹介
107号（12月上旬）	玉陵中校区（玉陵小、玉陵中）の活動紹介
108号（1月上旬）	有明中校区（大豊小、横島小、有明中）の活動紹介
109号（2月上旬）	年間の総括的内容
110号（3月上旬）	年間の総括的内容

寄せられた情報をもとに「事業だより」を作ります。よろしくお願いします!!

- ① 各校区の活動の様子を事業だよりで紹介していきたいと思います。活動の様子を写真に撮り、写真のタイトル（〇年生の～、◇◇の学習、☆☆の時間、△△活動等）や子供、地域ボランティア、地域学校協働活動推進員、担任や地域連携担当職員等のコメントを蓄積しておいてください。
- ② 上の「事業だより発行計画」をご覧ください。発行予定の前月に本部事務局からデータ提出のお願いを発信しますので、それを参考に提出をお願いします。
- ③ データの提出先は、community@city.tamana.lg.jp です。
- ④ 皆様から寄せられた情報等をもとに事業だよりを作っていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。
- ⑤ **一昨年度から、2校ずつ時期をずらしています。**変更の希望やご意見、お尋ね等がありましたらコミュニティ推進課 75-1312 までお寄せください。



人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会

玉名市地域学校協働本部
事業だより第101号
令和 7年 7月 4日

◇第1回「地域と学校の連携・協働」推進会議

6月18日(水)、19日(木)、25日(水)の3日間で、本年度第1回「地域と学校の連携・協働」推進会議を開催しました。会議(研修)では、**ゴール**を ① 地域学校協働活動推進における国、県、市の大きな方向性を知る。② 昨年度の活動を3部門の年間計画で確認し、本年度の地域学校協働活動を共有する。③ 本年度の重点取組を伝え合う中で、他校の実践から学ぶ。の3つに設定してスタートしました。



まず、本年度の事業計画をお伝えし、チェックシートにより自校の連携・協働状況を確認していただきました。**(資料1)**そして、グループワークで、**自校の活動の共有と他校からヒントを得る!**の2つで意見交換を行っていただきました。

他校の実践から得たヒントを各学校の活動に生かしていただければありがたいです。

◇活動の様子!

グループワークの情報交換では、熱心に協議が行われました。



◇まずは、チェックを!

「学校と地域との連携・協働状況の確認」の表です。まずは状況を把握し、実態に合わせて無理をせずに少しずつ次の取組につなげて行きましょう。

	(資料1) チェック項目	×△○◎
1	地域と学校がともにビジョンやめざす子供像を共有する熟議等を行っている。	
2	地域連携・協働活動に関する年間計画が作成されている。	
3	教職員が地域連携や協働活動の意義を共有する場がある。(研修や職員会議等)	
4	地域学校協働活動推進員との話し合いや情報共有がなされている。	
5	ボランティアルームの設置や教職員への周知など、ボランティアの活動環境が整っている。	
6	活動が子供たちにとって、体験にとどまらず、ねらいに沿った教育活動になっている。	
7	ボランティア募集や学校の教育活動、ボランティア活動の様子を情報発信している。	
8	活動継続のために、振り返りや情報の蓄積を行うなどチーム体制づくりが行われている。	
9	活動や記録を取りまとめ、次年度の年間計画の見直しに生かしている。	

裏面あり

今年度から、「地域と学校の連携・協働」推進会議へ学校運営協議会から参加していただくことになりましたので、学校運営協議会についてポイントをお伝えしたいと思います。

学校運営協議会委員の手引き
(大分県教委) 参照

◇学校運営協議会委員の役割！

- 1 委員の皆さんは、地域住民や保護者の代表として選ばれており、会議では積極的に発言する役割があります。
- 2 会議では、単に意見を言うだけでなく、様々なアイデアや解決策などを学校運営の**当事者の一人として「一緒に考えること」**が大切です。
- 3 協議の結果、地域の企業や団体との連携が必要になった場合は、**地域との懸け橋として、連絡・調整にもご協力ください。**
- 4 多くの地域の皆さんが学校に興味・関心を持ってもらえるよう、できる範囲で学校や学校運営協議会の様子を発信してください。
- 5 地域の皆さんが学校に興味・関心を持つことで、学校運営協議会への理解が深まり、学習支援・体験活動といった「地域学校協働活動」への参加が促進されます。



◇学校運営に関する様々な内容について協議を行います！

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 会議で協議する主な内容<ul style="list-style-type: none">・学校運営の基本方針・学校評価・地域課題解決・地域学習推進等 | <ul style="list-style-type: none">・学校運営協議会には、校長先生や教育委員会に対して意見を述べる権限が法律により定められています。・委員の皆さんは、遠慮せずに積極的に発言をしてください。・最初、発言するのが難しいときは、分からないことを質問することから始めましょう。 |
|--|--|

◇熟議が重要です！

- ◇**熟議**とは、多くの当事者（地域住民・保護者・教職員等）が、「よく考え」「よく議論」することによって問題の解決を目指す対話のことです。
- ・**熟議**を重ねることで、課題を的確に把握・共有できるとともに、課題解決に向けた多くの前向きな意見を引き出すことが可能になります。
 - ・地域や学校課題の解決や児童・生徒の学びの充実等について**熟議**を行っていきましょう。



◇自校の課題解決につなげてください。

今回の研修では、**昨年度末に各学校から出された課題や令和7年度に取り組みたいこと**に定める内容をお伝えしました。研修で扱った2つのワークや他の提案も、**各学校で必ず取り組んでいただくものではありません。自分の学校の課題解決につながる場合は**、活用していただけるとありがたいです。

今後も各学校から効果的な取組をお聞きし、他の学校の参考になるように情報提供を行っていききたいと思います。

ボランティアを募り、「地域学校協働活動」を推進していくことは、とても大変な取組だと思っています。日頃の推進員さんや担当者の方々の取組に感謝いたします。

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

玉名市地域学校協働本部
事業だより第102号
令和7年8月4日

文責：玉名市教育委員会

玉名市内では、地域学校協働活動の一つである「放課後子供教室」を2校（玉水小、睦合小）で、開催していただいていたが、諸事情により令和6年度で終了いたしました。今まで、長い間協力していただいた関係者の皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

令和7年度は、新たに横島小学校で放課後子供教室「横島ふるさと教室」を開催することになりました。関わっていただく皆様には、大変お世話になります。

横島ふるさと教室（放課後子供教室）が始まりました

※全編英語の放送です。

横島地区では、今まで地域の伝統芸能である「潟担い節」が、保存会の皆様の活動により継承されてきました。近年、会員の減少が課題となっており、学校運営協議会の中で解決策を熟議する中で、放課後子供教室の制度を利用して取り組むこととなりました。

横島町の「潟担い節保存会」の活動の様子が、NHKワールドジャパンの中の「サイクルアラウンドジャパン」で取り上げられ、海外に発信されました。



「横島ふるさと教室」が6月30日（月）にスタートしました。開講式と活動の様子です。

横島ふるさと教室

- ☆設置場所 横島小学校
- ☆コーディネーター 木村總子さん
- ☆学習アドバイザー 大崎競子さん
- ☆安全管理員 3名
関しげ子さん 鎌田たつえさん 荒木和代さん
- ☆参加人数 3名（1・2年生）



「開講式」の様子です！



第3回「潟担い節」体験の様子

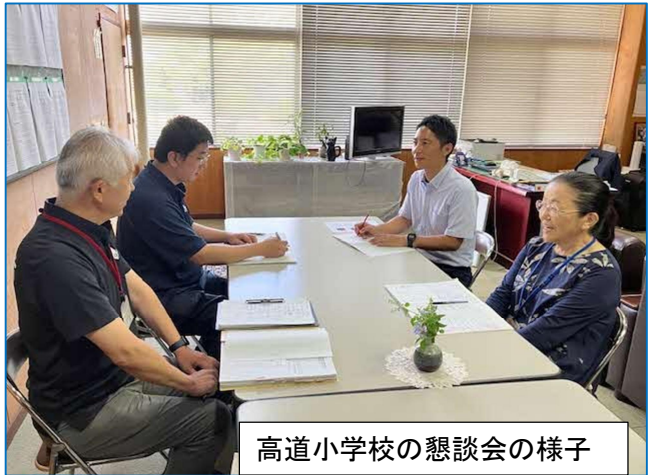


裏面あり

学校担当者・推進員さんとの懇談会及び推進員連絡会お世話になってます。



玉中・玉陵中校区推進員会



高道小学校の懇談会の様子

◇各中学校区で推進員連絡会が行われています。映像なども使用して、充実した情報交換が行われていました。

◇学校を訪問させていただいて、4月～7月までの活動を詳しく聞かせていただいています。ありがとうございます。

お知らせいただいた活動を参観させていただきました。

◇4月～7月まで、各学校で多くの地域学校協働活動を行っていただきました。その活動の中で連絡をいただいた活動を参観させていただきました。下に掲載した4つの活動です。大変ありがとうございました。残念ながら連絡いただいたのに講座等と重なり参観できなかった活動もありました。お詫び申し上げます。



【「志」の授業】(築山小)



【玉名の歴史をひもとこう】(横島小)



【シャクつり】(高道小)



【シルバーオリンピック】(横島小)

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

玉名市地域学校協働本部
事業だより第103号
令和7年8月20日

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

毎日暑い日が続いています。体温を超えるような気温の中、何をしても子供たちの体調が心配です。家庭生活が中心ですが、大きな事故なく過ごしてほしいと思っています。これから、もうしばらくは、暑い日が続きます。先生方や推進員と運営協議会の皆様も体調管理に気を付けてお過ごしください。

今回は、岱明中学校区1(岱明中学校、鍋小学校、大野小学校)の様子を紹介します。

岱明中学校

1. 地引網体験 (1年総合的な学習の時間)



昨年度、11月11日に1年生で地引網体験学習を実施しました。学年PTA行事の一環として、鍋松原海水浴場でのレクリエーションと地引網体験を行いました。

1時間かけて引いた地引網には、たくさんの魚が入り、生徒も大喜びでした。

2. 水辺の安全教室 (2年保健体育)



7月9日(火)に2年生で水辺の安全教室を行いました。B&Gから3人来ていただき、ご指導いただきました。着衣泳の体験をし、いざという時の浮き方、ペットボトルの使い方などを学びました。



3. 面接指導(3年進路指導)



3年生の受験シーズンに合わせて、地域に住んでおられる教職経験のある方をお願いして、高校受験の面接指導をしていただきました。仲間や学校の先生との練習とは違う、良い緊張感を持って面接練習に臨むことができました。また、練習後の適切なアドバイスも、大いに3年生の学びになったようです。

4. 花植え(委員会活動など)



令和7年度、岱明中学校は新校舎に引っ越しをしました。まだ花だん全体の整備まで及んでいませんが、生徒と地域が一带となって、土作り、苗の確保、花植え、草取りなど、継続的に管理できるように進めています。



裏面あり

鍋小学校

[スクールボランティア総会] 5月2日 参加者：スクールボランティアの皆さん



一年間、お世話になるスクールボランティアの皆さんを招いて、スクールボランティア総会を行いました。

スクールボランティアの皆さんのお話を聞いた後、各地区に分かれて、児童の自己紹介をしたり、代表が感謝の気持ちを伝えたりしました。

「マジック釣り」 5月8日 講師：岱明漁協・地域の皆さん

3年生は校区にある松原海岸でマジック釣りをしました。砂浜にできた小さな穴に筆を入れて釣りました。上手く釣り上げるとはとても難しく逃げられてしまうこともたくさんありました。名人の方々が上手に釣られる姿を見てみんな驚きました。

「クリーン登校」 6月17日 参加者：地域の皆さん

鍋小学校では、地域の方と一緒に通学路のゴミを拾いながら通学するクリーン登校をしています。10月のクリーン登校では、美化委員長が参加依頼のチラシを作って地域の方に配付します。今後も地域の役に立つことを考えていきます。

「いも苗植え体験」 5月29日 参加者：地域の皆さん

学校の正門前の土地を玉名平野土地改良区にお借りして、全校児童で、いも苗植えを行いました。地域の皆さんに、いも苗の植え方を教えていただき、縦割り班でいも苗植えを行いました。200本の苗を短時間で植えることができました。

次ページあり

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの配布をお願いします。



人を育て 地域を創る

玉名市地域学校協働本部
事業だより第104号
令和7年8月27日

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

今回は、岱明中学校区2(高道小学校、睦合小学校)の様子を紹介します。

高道小学校

<全学年「防犯パトロール隊発足式」>

高道小学校には、児童の登下校の安全・安心を見守ってくださる「防犯パトロール隊」の皆さんが40名いらっしゃいます。今年度は6月10日(火)に発足式を行うことができました。式では、全校児童の前に隊員の皆様がずらりと並び、お一人お一人から地区名とお名前、児童へのメッセージをいただきました。

また、徳永PTA会長から代表の方へ委嘱状を渡していただき、児童代表の6年生からいつも見守っていただいていることへの感謝の気持ちをお伝えしました。2月には、1年間の感謝の気持ちを伝える「感謝の会」を開催する予定です。



<6年生総合的な学習の時間「マジックつり体験～」>

6月11日(水)、総合的な学習の時間に6年生が地元高道の海にて「マジックつり体験」を行いました。この取組は、昨年度から復活した取組で、高道の宝である海、地域のくらしを支えてきた産業の一つである「マジックつり」の体験をさせたいとの保護者の要望を受け、西村推進員のコーディネートにより、岱明町漁協やマジックつりの名人である児童の家族の全面的な協力を得て実現したものです。

当日は玉名市のバスで海に行き、実際にマジックつりに挑戦しました。昨年はなかなかつれませんでした。今年度は、なんと全員で100匹以上もつることができました。つれた時には「やったー」との歓声も上がりました。この取組は、来年度以降も継続して6年生で実施していく予定です。郷土に誇りをもち、大切にしていこうとする実践意欲を高めたいと思います。



<全学年「充実する授業支援」>

今年度も地域の皆さんに授業に入っていただく機会を積極的に作っています。職員からの要望を受け、西村推進員に地域の方々をつないでいただいています。

これまでに、校区探検、野菜作り、家庭科の調理実習や裁縫、図工の感想画などで協力をいただきました。

優しく教え、励ましてくれる大人の存在を感じられることは、子どもの成長を支え、心を豊かに育んでいくものだと考えます。

また協力してくださる地域の方からも「元気をもらえる」「来てよかった」「またいつでも呼んでください」との声もいただいています。



裏面あり

【守ろう！ホタルの里】 5年総合的な学習



岱明町ホタルを育てる会の方のホタルを育てる大変さや、「こんなことをがんばっているんだ」という取組のすごさを、みんなに伝えていきたいです。そして、玉名をホタルがあふれる町にしていきたいです。

私は、ホタルの敵であるごみが落ちていたら拾います。自分自身もポイ捨てはしません。そして、「睦合小校区のホタルの里には、たくさんのホタルがいる。」と、うわさになるぐらい環境をよくすることをがんばりたいです。

岱明町ホタルを育てる会の植田さんや前田さんから、ホタルの生態等について、たくさんのことを教えていただきました。ホタルが育つためには、水がきれいでないといけないことを学びました。ホタルハウスには、きれいな水を維持するための装置や設備がありました。また、ホタルを育てる会の方が、毎日のようにそうじや機械操作をされていることを知りました。ホタルを育てる会の方々の様々な努力があって、きれいな水が維持できていることを学びました。今後、ここで学んだことを、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」での環境学習に生かします。

その他の取組

どのくらいの大きさの
いもがとれるかな？

事故防止に気をつけます。また、あいさつもがんばります。

【ミシン学習】
(6年生) **すごい技術だな**



ミシンの使い方を優しく丁寧に教えていただきました。

【いも苗植え】
(1・2年生)



いも苗植えの方法を教えてくださいました。

【見守り隊発会式】



登下校時に大切なことや、あいさつの重要性を話されました。

大野小学校

大野下雨乞い奴踊り【4年総合】



4年生が、総合的な学習の時間「わたしたちの玉名市は、昔があって今がある」の学習で、大野校区に残る「雨乞い奴踊り」について学びました。地域学校協働活動推進員の原口さんのコーディネートのもと、大野下奴踊り保存会の方においでいただき、奴踊りの歴史、歌、踊り等教えてもらいました。200～300年くらい続いている歴史ある踊りに子供たちは感動するとともに、祭りに参加したい、地域に残る歴史ある祭りを続けていきたいと感想を持ちました。

ふれあいサロン【6年】



社会福祉協議会の方においでいただき、4年生の子ども達が、校区にお住まいのお年寄りの方や民生委員のみなさんと七夕飾りづくりを行いました。

地域の方とふれあいながら、子ども達は短冊に願いを書き、すてきな七夕飾りができました。



下校の見守り【1年】

1年生だけで下校する日に合わせて、4月入学してすぐから、地域学校協働活動推進員の原口さん、民生委員、地域の方が下校の見守りボランティアをしてくださいました。

お昼の暑い時間の見守りでしたが、「子ども達がかわいいです」と快く引き受け、下校の見守りをしてくださいました。

調理実習【5年家庭】:ポテトサラダづくり



5年生が、家庭科の時間に調理実習を行いました。学校応援団の方にサポートしていただいたことで、安全に調理実習を行い、おいしいポテトサラダを作ることができました。

玉名の歴史をひもとこう【6年総合】



大浜町の歴史と文化を伝承する会の戸寄さんにおいでいただき、6年生が干拓について学習しました。ドローンでとった映像を見て、今と昔では地形が大きく違う事に驚いていました。干拓によって農地が増え、人々の暮らしが豊かになったこと、昔の人々の努力によって今の玉名があることなど理解を深めていました。

上段:水の安全教室【4年～6年総合】

下段:古代の玉名について学ぼう【6年社会】



夏休み前に水辺の安全教室として、B&Gより講師を、安全面の見守りとして学校応援団の方をお招きして、着衣水泳を行いました。ライフジャケット浮遊体験や身の回りにある浮く物を利用した落水時の対処法、救助の待ち方など水難事故を防ぐ学習を行いました。



6年生が社会の学習で、玉名市教育委員会文化課より講師をお迎えし、玉名市の菊池川流域に残る遺産について学びました。縄文・弥生時代の石器、装飾品など貴重な文化遺産を手にとって見せていただいたり、当時の服を着せていただいたりしました。昔の人々が様々な知恵や努力で生活を豊かにしてきたことを知り、郷土愛を深めることができましたようです。

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

玉名市地域学校協働本部
事業だより第105号
令和7年9月3日

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

学校は、前期後半が始まり1週間が過ぎました。9月とはいえ、毎日暑い日が続いています。子供たちの様子はいかがでしょうか。これからは、前期の学習や活動のまとめの時期に入ります。先生方、推進員の皆様くれぐれも体調管理に気を付けてお過ごしください。

今回は、天水中学校区(小天小学校、天水中学校、玉水小学校)の様子を紹介します。

小天小学校

1. 書道 3年生・全学年 国語



3年生は、習字の学習の導入として、来照寺より笠先生に来ていただき、習字道具の使い方、基本的な画の書き方を教えていただきました。

習字道具を初めて使う子ども達も手順を覚え、縦画、横画を楽しく書くことができました。



来照寺の笠先生ご夫妻から、1・2年生は「硬筆」、3～6年生は「習字」の書き方のポイントを教えていただきました。

習字の「おれ」や「はらい」のポイントなどを詳しく教えていただき、子ども達の字もみるみる上達しました。

2. 「まちの様子」 3年社会科



社会科の時間、推進員の水本さんに引率補助をしていただき、校区の様子を学習しました。水本さんの事業所から、天水町を見渡すことができ、平地には田んぼやハウスがあること、山にはみかん畑があることを発見しました。水本さんから天水町についてお話をしていただき、理解を深めることができました。

3. 「火の神祭りの歴史」 4年総合的な学習の時間



火の神祭り保存会の2名の方に来校いただき、火の神祭りの由来や実際の様子について映像や、紙芝居を使って説明いただきました。

子ども達からは、「話を聞いて、もっと小天のことが好きになりました。小天に生まれてよかったです。」「火渡りの歴史が1300年と聞いて驚きました。当日の祭りための準備は、長い間、たくさんの方が頑張っていると初めて知りました。」などの感想がありました。子ども達は、地域のことを知ることで、さらに地域への愛着が深まりました。

裏面あり

1, 「花の苗植え」 環境委員会



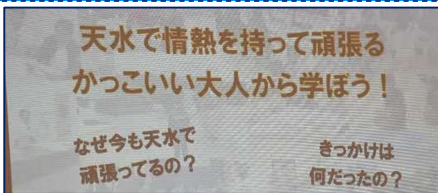
3月17日に環境委員会や希望者が民生委員の方々と一緒に花の苗植えを行いました。花いっぱいの中水中にしようという取組です。花の苗は、地域の花工房さん(保護者の方)より善意でいただきました。環境委員を中心に、毎朝花の苗に水をあげ、元気に花の苗が育っています。

2, 「読み聞かせ活動」



昨年に引き続き「読み聞かせ活動」を実施することができています。図書補助員の先生、国語科の先生、地域学校協働活動推進員を中心として、PTA家庭教育部と天水地区の読み聞かせボランティア活動「てんてん」の方々の協力で実施しています。今年度は年間6回を企画しています。「読み聞かせ」の発展形として「生徒による読み聞かせ」も年間2回実施しています。

3. 県立大学との合同プログラム『もやいすと』(全学年:総合的な学習)



※写真は、昨年度のものです。

今年度も9月12日(金)に全校生徒で、県立大学との合同プログラム(もやいすと)に参加します。過疎化が進む天水の地域おこしの取組として、大学生が中学生と天水の魅力についてディスカッションするというプログラムです。

今年度は、天水町で頑張ってる方々へインタビューを行い、ショート動画を作る予定です。なお、3年生は、上級学校の進路学習の一環として、県立大学での成果発表会にも参加し大学の講義も受ける予定です。

4, 農業体験:2年生

5, 職業体験:3年生

6, 職業講話:1年生



※写真は、昨年度のものです。

10月2日(木)3日(金)の2日間、2年生は天水町の農家に「農業体験」に、3年生は天水町の事業者「職場体験」に行く予定です。また、10月2日(木)に、1年生は天水町の様々な業種の6名の方々に学校に来ていただき、ご自身のお仕事の経験などを話していただく予定です。また、受け入れ先は、地域学校協働活動推進員の濱崎先生にお願いしたり、天水中の保護者や元保護者の方々に協力いただいています。

自分の将来の夢や仕事、職業について関心を高め、自分の将来について考えるよい機会になると考えています。

1,【はじめての習字】(3年生)



3年生では、初めて毛筆での書写の学習がスタートします。

まだ真っ白な筆を水で洗うことから教えていただきました。道具の置き方、筆の持ち方、筆の使い方、後片付けのやり方など基本を教えていただきました。

新しい筆には、のりがついているからしっかり水で洗おうね。やさしくやさしく洗うといいよ。

2,【おもちゃづくり】(1年生)

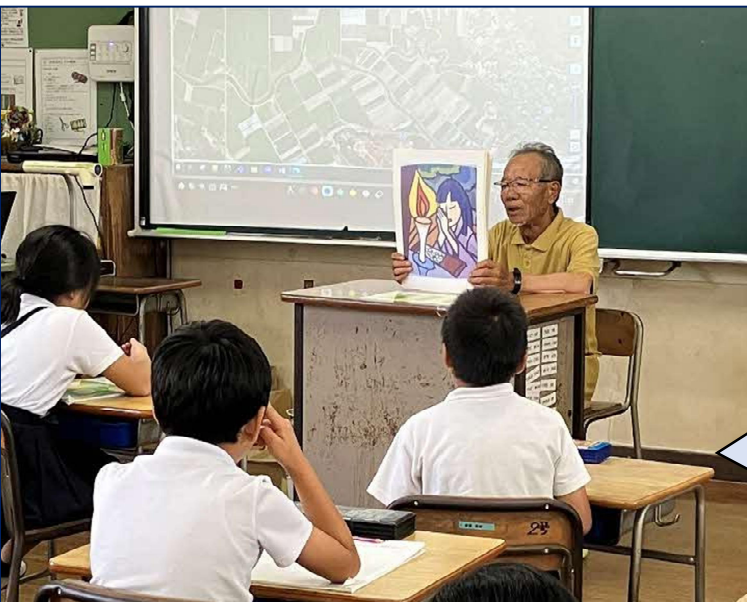


玉水保育園の年長さんと一緒に遊ぶために、どんぐりなどを使っておもちゃを作りました。

1年生では難しい作業を地域の人に手伝ってもらいました。

どんぐりゴマを作りたいけど。どんぐりは硬いから、お手伝いお願いします！

3,【尾田の丸池について調べよう】(3年生)



お別れ遠足で利用する『尾田の丸池』について、平川さんからお話を聞きました。

尾田の丸池の伝説について、紙芝居で教えていただきました。また、尾田の丸池の水がとてもきれいなことも教えていただきました。

尾田の丸池には、こんな伝説が残っているなんて知らなかった。水もとてもきれいで、地域の宝だからこれからも大切にしていきたい。